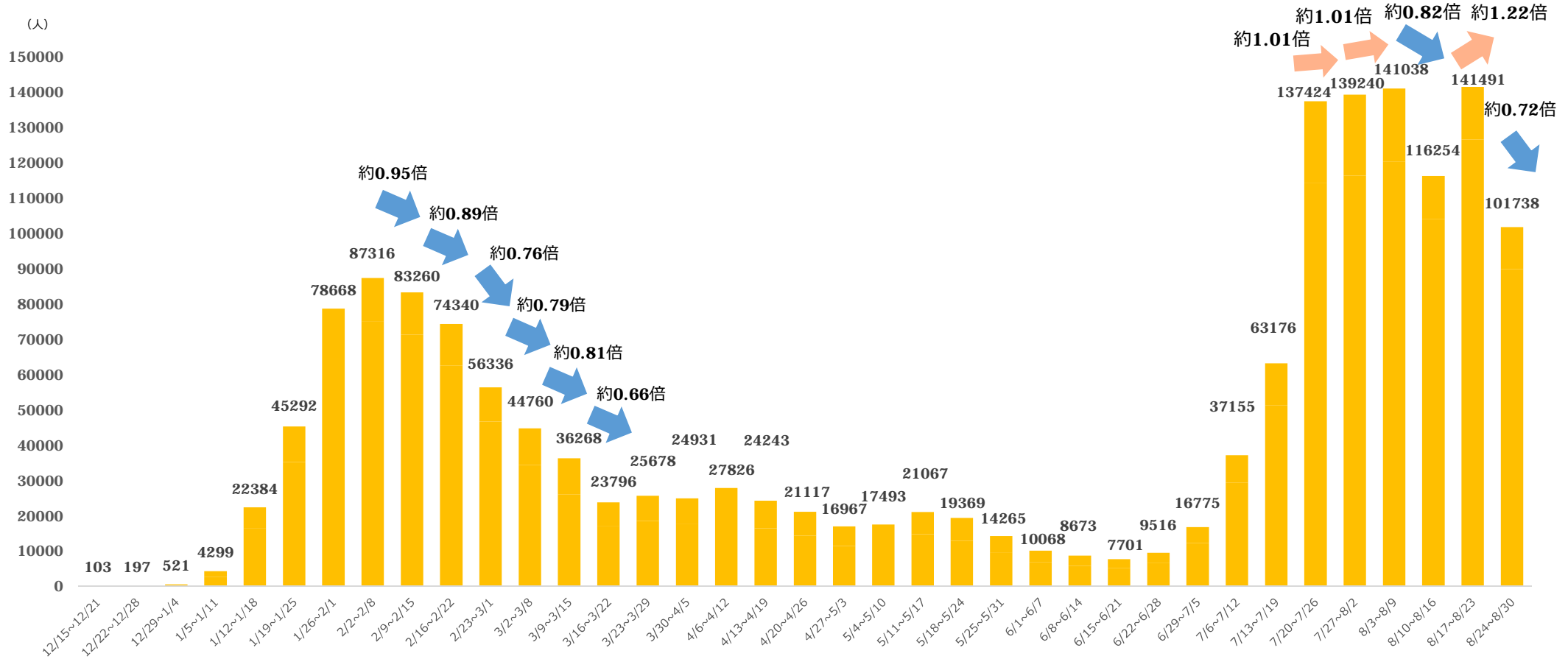


7日間毎の新規陽性者数(8月30日時点)

フリップ①

◆ 新規陽性者数の前週比は、約0.72倍と減少(直近1週間の新規陽性者数は約14,534人/日)。ただし、依然、第六波の最高値を上回る規模の新規陽性者数を確認。

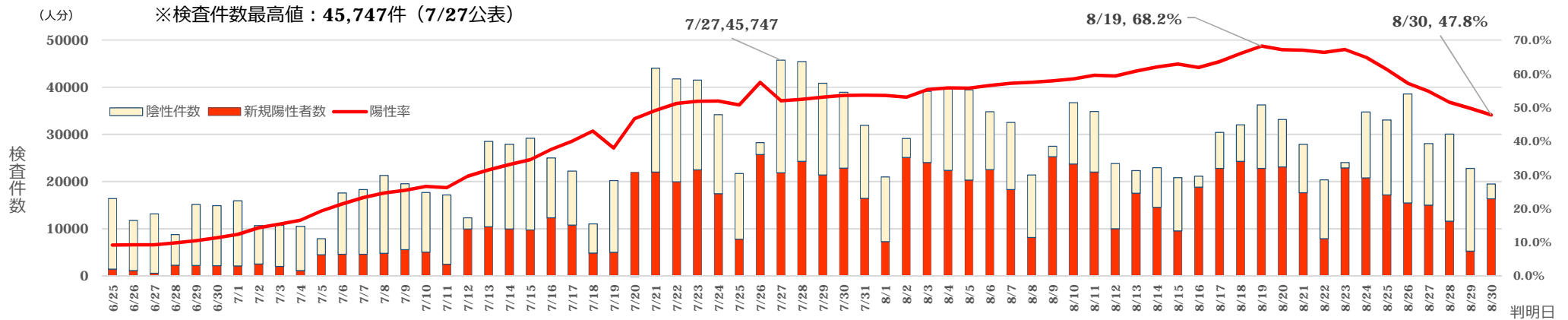


検査件数と陽性率（8月30日時点）

フリップ②

- ◆ 陽性率は、8月30日時点で47.8%と減少傾向。
- ◆ 自費検査の陽性判明率は、8/15～8/21で14.6%。無料検査は横ばいで8.8%。若年輕症者無料検査センターでの陽性率は36.6%。

【行政検査】



※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」 ※ 陽性者数には、若年輕症者オンライン診療スキームにより発生届が提出された人数を含むが、検査件数には、当該スキームに基づく検査数を含めていない

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/8～8/14	9,191 件	1,189 名	12.9 %
8/15～8/21	7,697 件	1,121 名	14.6 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
(ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計)

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/8～8/14	124,480 件	11,120 名	8.9 %
8/15～8/21	102,010 件	8,951 名	8.8 %

【若年輕症者無料検査センター】

若年輕症者無料検査センターで実施された検査件数

期間	若年輕症者無料検査件数	陽性者数	陽性率
8/8～8/14	17,946 件	7,801 名	43.5 %
8/15～8/21	23,686 件	8,672 名	36.6 %

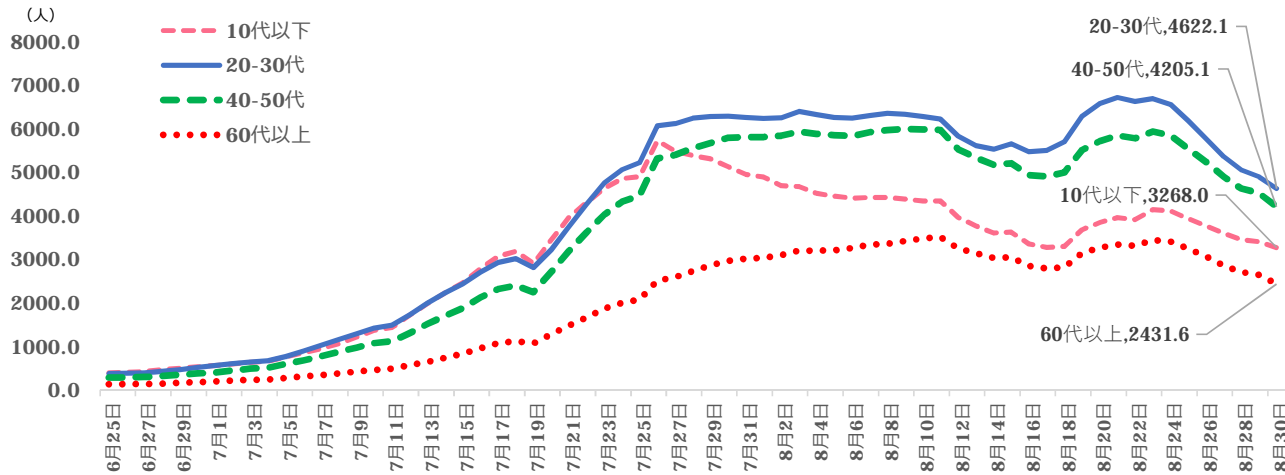
※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。

※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、若年輕症者無料検査センターのいずれで陽性となったかは区別ができない。)

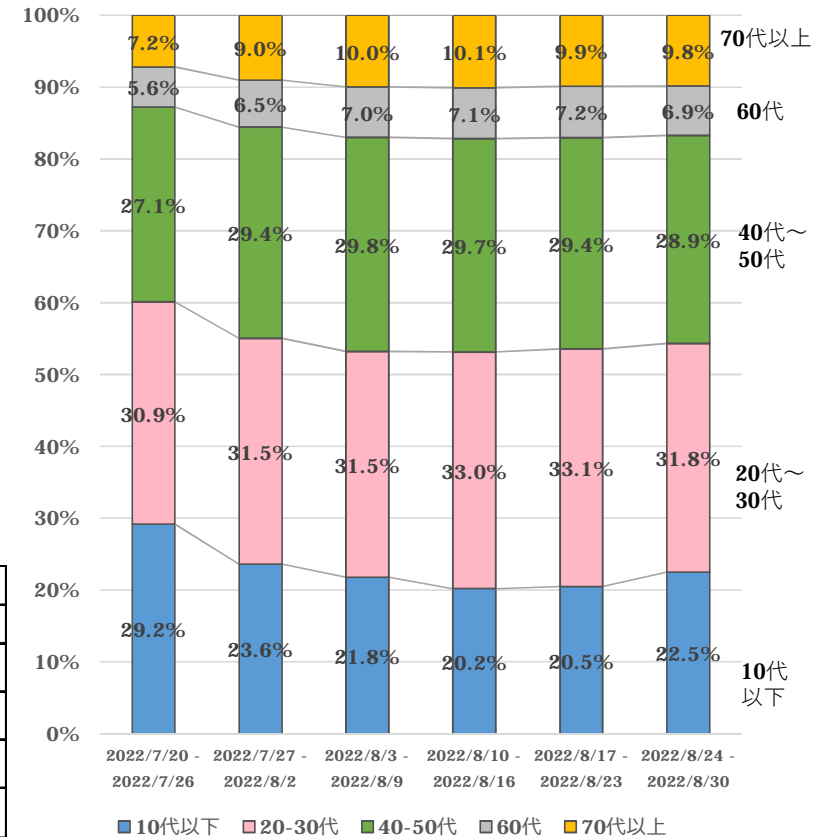
年代別新規陽性者数の推移 (8月30日時点)

- ◆ 年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) は、8月下旬以降、減少傾向。
- ◆ 直近1週間の新規陽性者の年齢区分 (全陽性者数に占める割合) は、60代以上が依然高く、直近1週間で16.7%。また、10代以下の割合が増加。

【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) の推移】



【陽性者の年齢区分 (割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) 前日増加比】

	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
10代以下	1.01	0.92	0.98	1.01	1.12	1.04	1.03	0.99	1.06	0.99	0.96	0.96	0.95	0.96	0.99	0.96
20~30代	1.02	0.97	1.01	1.04	1.10	1.05	1.02	0.99	1.01	0.98	0.94	0.93	0.93	0.94	0.97	0.94
40~50代	1.01	0.95	0.99	1.02	1.10	1.04	1.02	0.99	1.03	0.98	0.95	0.95	0.93	0.95	0.98	0.93
60代以上	1.00	0.94	0.98	1.01	1.12	1.04	1.02	0.99	1.04	0.99	0.95	0.95	0.93	0.95	0.98	0.92

前日増加比が1を超過した日

新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保状況

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、8月30日時点で13.8%、軽症中等症病床使用率は、8月30日時点で65.2%とどちらも減少傾向。

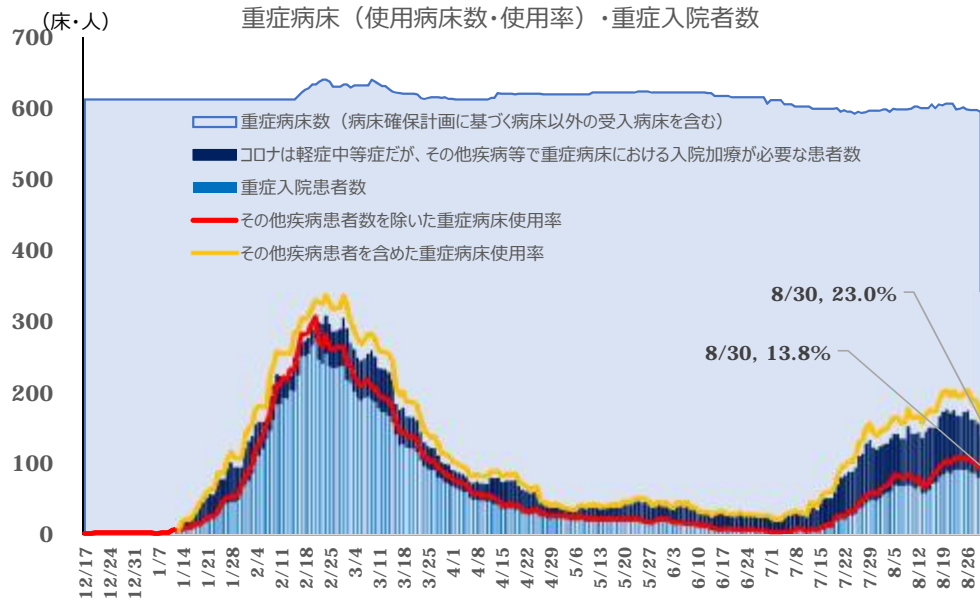
● 重症病床使用率・運用率

8月30日現在 **病床使用率13.8% (23.0%)**

病床数 595床 入院患者数 82人 (137人)

運用率25.2% (42.2%) 運用病床数 325床

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数2床を含める
 ※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数55人を含めた場合の率と患者数



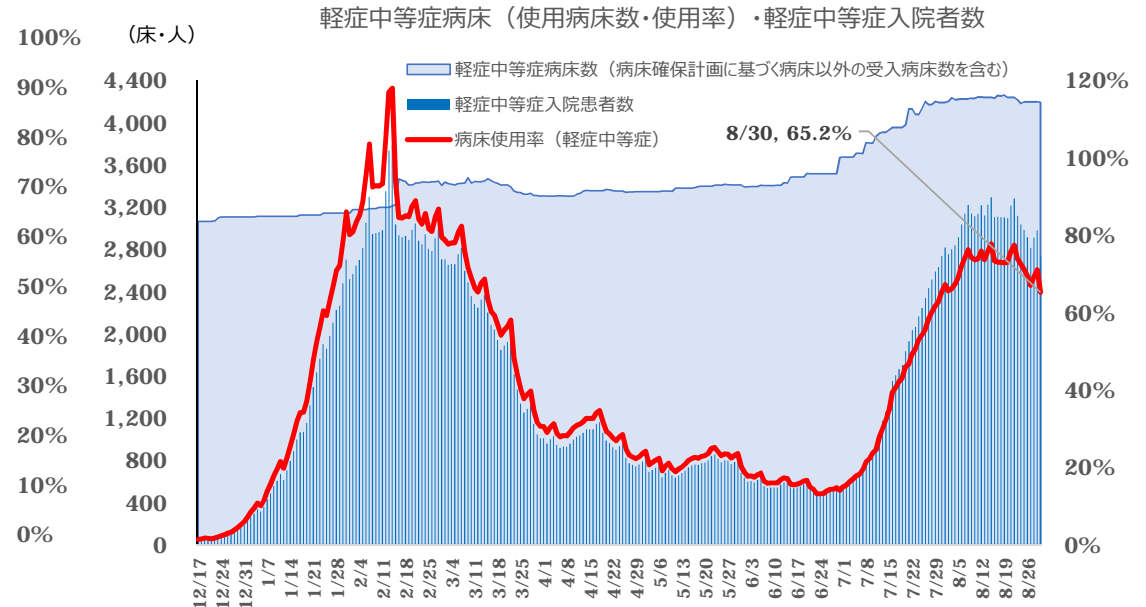
● 軽症中等症病床使用率・運用率

8月30日現在 **病床使用率65.2%**

病床数 4,190床 入院患者数2,732人

運用率66.3% 運用病床数 4,118床

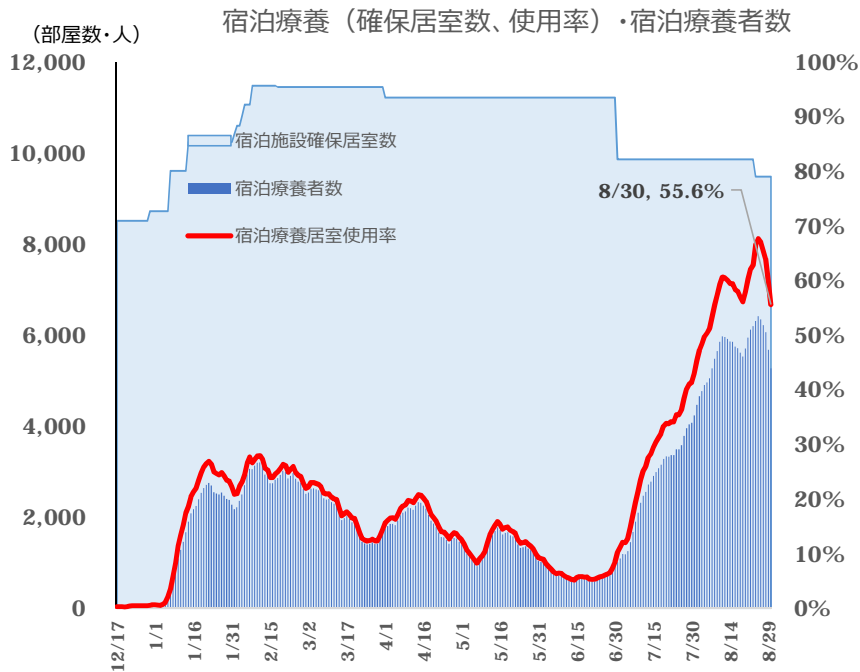
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数41床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数55人を含める。



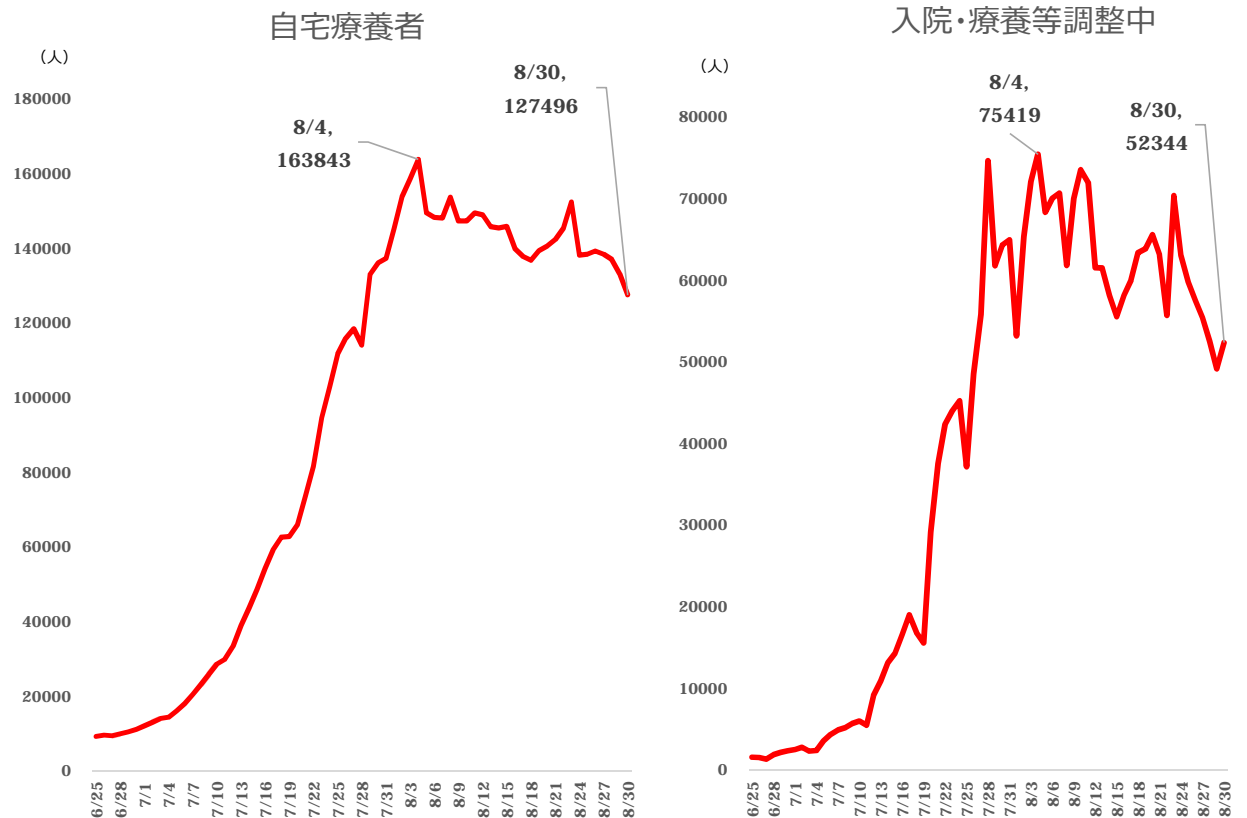
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、8月30日時点で55.6%と減少傾向。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は179,840人と減少傾向。

● 宿泊療養施設使用状況

8月30日現在 使用率55.6%
居室使用数9,480室 療養者数 5,272人
運用率55.8%（運用居室数9,448室）



● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



大阪府民の皆様へ

以下に該当する方は、速やかにご相談ください。

フリップ⑥

感染の疑いがある(有症状)の場合



重症化リスクのある方
妊婦の方
症状が重い方(高熱が続く等)
20歳未満や50歳以上の方

・かかりつけ医がない、
夜間・休日で受診できる医療機関がない

発熱者SOS

(大阪府新型コロナ受診相談センター)

全日24時間受付

TEL 06-7166-9911
06-7166-9966
FAX 06-6944-7579

20歳~49歳(※)の
軽症者(発熱、咳、倦怠感等)
のうち、重症化リスク
因子に該当する基礎
疾患がない方や妊娠
されていない方

※「自己検査スキーム」
については、
12歳~19歳も
利用可

若年輕症者 オンライン診療 スキーム

※詳細は下記URL参照
(https://www.pref.osaka.lg.jp/kansenshoshien/jitaku_ryouyou/index.html)

陽性判明後 自宅待機中や、 自宅療養中の場合

- ・夜間・休日に体調悪化し、
健康相談(医療機関を受診)したい
- ・宿泊施設での療養を希望する

自宅待機SOS

(コロナ陽性者24時間
緊急サポートセンター)

全日24時間受付

TEL 0570-055221
FAX 06-4560-9037

一般的な健康相談や、 その他の相談

- ・新型コロナに関する健康相談や
その他の相談をしたい



府民向け相談窓口

全日9時~18時受付

TEL 06-6944-8197
FAX 06-6944-7579

※後遺症が疑われる場合は、かかりつけの医療機関やお住まいの地域の新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口などにご相談ください。

大阪880万人訓練の実施

フリップ⑦

- ◆ 「第11回 大阪880万人訓練」を9月2日(金)に実施。
- ◆ 府民1人ひとりが、大地震・津波の発生を想定し、自分の身を守るについて事前に考え、発災時に備え、実際に行動し(あるいは何をすべきか想起し)、再確認していただくための訓練。

□ 午後1時30分:地震発生(訓練開始)

- ▶ 館内放送・屋外スピーカーなどでお知らせ

□ 午後1時33分頃:大津波警報発表

- ▶ 携帯電話に
エリアメール／緊急速報メールが届く

マナーモードでも
鳴ります!

- ▶ 「おおさか防災情報メール」や
「Yahoo! JAPAN『防災速報』アプリ」でも
同様のお知らせが届く



地震が起きて津波がくる時にとるべき行動

フリップ⑧

緊急地震速報 が出されたら

地震が起きたら、まずは机の下などに避難!

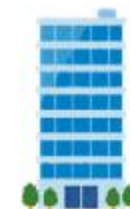
- ・数秒から数十秒で揺れが来ます。
- ・すぐにテーブルの下などに避難しましょう!
- ・屋外では塀の倒壊や落下物に注意しましょう!



揺れが おさまったら

危険な場所にいる人はすぐ避難!

- ・なるべく沿岸部から離れた高台へ避難!
- ・津波の到達まで時間がない場合は、近くの津波避難ビルや鉄筋コンクリート3階以上の高い建物へ!
- ・津波警報・注意報が解除されるまでは絶対戻らない!



避難 するときは

逃げるときは声を掛け合いましょう!

- ・あわてず、歩いて避難しましょう。
- ・非常持ち出し品も忘れずに。
- ・避難するときは、助けを必要としている人がいないか、周囲の人と声を掛け合い、協力しながら避難しましょう。



■ ハザードマップで調べてみましょう

- ▶ 自然災害による被害想定区域や避難場所などの情報を事前に調べておきましょう。
- ▶ ハザードマップは、家の壁など、すぐ見える場所に貼っておきましょう！



■ おおさか防災ネットの活用

- ▶ 「おおさか防災ネット」では、避難所の開設情報や防災お知らせ情報なども掲載しています。



おおさか防災ネット

で

検索



■ 非常持ち出し品や備蓄品を準備しましょう

- ▶ 食料品や飲料水を備蓄しておくとともに、モバイルバッテリーやラジオ、懐中電灯などすぐに持ち出せるようリュックなどにまとめておきましょう。



※ 食料は、1人当たり3日分を準備し、期限にも注意！

■ 災害用伝言サービスについて

- ▶ 災害用伝言ダイヤル(171)などのサービスが通信各社から提供されています。

いざというときに使えるよう事前に調べておきましょう。

※ 災害用伝言ダイヤル(171)は**防災週間(8月30日~9月5日)**に**体験利用**ができます。



◆ 地震はいつ襲ってくるか分かりません。いざというときに備えて、「地震が起きたらまず身を守る」「揺れがおさまったら津波に備えてすぐに逃げる」を意識して、ぜひ“ひとりひとり”の形で、この機会に実践してください。

おおさか防災ネット(防災Twitter)で、災害への備えについての動画を配信中!(全8回)



私も訓練に参加します！

フリップ⑩

◇場所

堺市総合防災センター

◇訓練メニュー

- ①地震体験や煙・暗闇避難体験など
- ②大阪880万人訓練に参加し、身を守る行動を実践



地震体験



煙・暗闇避難体験



消火体験



身を守る行動

《堺市総合防災センター》

堺市の防災に関する中核拠点施設としてのみならず、地震体験や、実際の炎を用いた消火体験など堺市の地域特性に応じた実災害に近い災害体験を行うことができる施設（本年4月15日にオープン）